

特定非営利活動法人国際社会貢献センター 個人情報保護方針

1. 基本方針

特定非営利活動法人国際社会貢献センター（以下「センター」という）は、センターが保有する「特定個人情報（マイナンバー）」を含まない個人情報（以下「個人情報」）について、以下の基本方針を定め、個人情報の適正な保護、管理に努めます。

2. 法令その他の規範の遵守

センターは、個人情報の取扱いについて、個人情報の保護、管理に適用される法令及び諸規範、内部規定を遵守するとともに、センター役職員に周知徹底を図ります。

3. 管理体制

個人情報の適正な取扱いを行うため、管理体制を確立し、必要な対応に努めます。

4. 個人情報の取得と取扱い

(1) 個人情報の取得

個人情報を取得する際には、利用目的を明確にし、その達成に必要な範囲内において、適法かつ公正な手段を用います。

(2) 要配慮個人情報

法に定める場合を除き、本人の同意を得ないで収集することはいたしません。

(3) 個人情報の利用

個人情報を利用する際には、法に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲を超えて、利用することはいたしません。

(4) 個人データ（個人情報データベース等を構成する個人情報）の第三者提供

ご本人の同意を得ている場合及び法に定める場合を除き、個人データを第三者に提供することはいたしません。

(5) 保有個人データ（個人データの一部）の利用

保有個人データを利用する際には、法に定める場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲を超えて利用することはいたしません。

(6) 保有個人データの取扱いの外部委託

印刷物作成・送付等に伴う事務等に保有個人データを利用目的の範囲内で業務委託先の事業者へ預託することがあります。このような場合、当該事業者が個人情報の適切な管理能力を有することを条件とし、個人情報の取扱いに関する定めを締結し、管理、監督します。

5. 個人情報の適正な管理

センターは、個人情報を安全かつ適正に取扱うために、個人データへの不正アクセス、または個人データの漏洩、紛失、破壊、改ざん等を防止するための措置を講じます。外国にある第三者へ個人情報を提供する場合、当該国における個人情報の保護に関する制度を把握した上で安全管理措置を実施します。

6. 個人情報に関わる権利の尊重

センターは、取得した保有個人データにつき、ご本人から開示、訂正、削除等を求められた場合は、法に定める場合を除き、ご本人確認を行なった後、確実かつ速やかに対応します。

7. 継続的な改善

個人情報を適正に利用し、その保護を徹底するために、個人情報の取扱いの定めを継続的に見直し、改善します。

センターでは、以上のように個人情報保護の重要性を認識し、可能な限りの安全対策をとっています。センターの個人情報保護について疑問がある場合、あるいはご本人の個人情報についてお知りになりたいときは、センター個人情報保護担当窓口（e-mail:mail@abic.or.jp、FAX:03-6268-8652）までお問い合わせ下さい。